

Kingfisher News

今年の梅雨はあっという間に終わってしまいました。梅雨の期間中の降水量は平年並みとのことです。これから晴天が続くと、夏場の水不足が心配になります。

今回も前回に引き続き、藻場再生活動についてお伝えしたいと思います。

トピック

藻場再生活動（2）

今回は、「アマモの採取です」。

アマモは、広島県漁業調整規則によって保護対象に指定されているので、採取するには広島県の許可が必要となります。今回の活動では、5月から7月の大潮の日に許可を頂き採取を行いました。

左側の写真は、江田島湾でアマモが生息している様子です。御覧のように、潮が引くと長靴を履けばアマモを採取する場所まで行くことが出来ます。右側の写真は、アマモが花枝と呼ばれる部分に種をつけている様子です。今回は、この状態のアマモを採取しました。時期が来ると、この花枝をつけた部分が根の部分と一緒に地下茎から離れて海を漂い、種が熟すと海底に落ちて条件が良ければその場で発芽します。アマモは種でも繁殖することが出来ますが、地下茎で繋がっているのもので、その場で地下茎を伸ばし、生息域を広げることも出来ます。このように2つの方法で繁殖できるアマモですが、最近では海水温度が上昇して生育条件に合わない海岸が増加し、生息域を減少させていると言われています。



活動予定

第31回地球温暖化防止パネル展：2025年7月18日～8月7日フジグラン緑井5階 ギャラリー-passage

第30回地球温暖化防止パネル展：2025年7月4日～7月17日イオンモール広島祇園3階ニトリ前

活動報告

第29回地球温暖化防止パネル展：2025年6月3日～6月23日LECT2階CAINZ前

第28回地球温暖化防止パネル展：2025年4月22日～5月20日フジグラン広島3階Garden Kitchen前

詳しくはホームページをご覧ください。

TEL: (082) 548-8822 FAX: (082) 548-8833
e-mail: information@ngo-kingfisher.or.jp
<https://ngo-kingfisher.or.jp>



特定非営利活動法人
Environment NGO

Kingfisher

